

## 森林環境基金事業タウンミーティングの結果について

### 1 概要

平成18年度から森林環境税を創設し、水源区域の森林整備や県産間伐材の利用、森林環境学習の推進などの「県民一人一人が参画する新たな森林づくり」を進めてきましたが、現行制度が平成22年度で満了することから、平成23年度以降のあり方を検討するため、県内7地区において、広く一般の県民を対象に事業の取り組みや成果を報告し、その上で参加者との意見交換を行いました。

### 2 開催日時・場所・参加者数等

開催回数 7回(県内7方部)、参加者数415名、意見・質問等90件  
開催時間は2時間程度(説明1時間程度、意見交換1時間程度)

開催方部	開催概要
県北地域	平成21年7月30日(木) 13:30~15:30 自治会館大会議室 参加者数: 89名 意見・質問等: 12件
県中地域	平成21年8月4日(火) 13:30~15:30 林業研究センター研修本館 参加者数: 66名 意見・質問等: 14件
県南地域	平成21年8月3日(月) 13:30~15:30 福島県文化財センター白河館「まほろん」 参加者数: 34名 意見・質問等: 10件
会津地域	平成21年8月10日(月) 13:30~15:30 会津若松市北会津支所「ピカリンホール」 参加者数: 72名 意見・質問等: 17件
南会津地域	平成21年8月12日(水) 13:30~15:30 南会津町「御蔵入交流館・多目的ホール」 参加者数: 40名 意見・質問等: 13件
相双地域	平成21年7月27日(月) 13:30~15:30 南相馬合同庁舎401会議室 参加者数: 46名 意見・質問等: 13件
いわき地域	平成21年7月24日(金) 13:30~15:30 いわき合同庁舎南分庁舎3階大会議室 参加者数: 68名 意見・質問等: 11件

### 3 意見・質問等

別紙のとおり

主な意見

項目	意見
制度の枠組み・事業内容	1 H23年度以降も引き続き継続すべき。
	2 整備した森林の維持管理の必要性からも課税期間の定めのない恒久的な税制とすべき。
	3 他県と比較した場合、森林面積や事業内容に比して税収が少ないので増額を検討すべき。
	4 事業内容を森林整備のみに限定すべき。
	5 森林環境の保全を目的に、林内への不法投棄対策に取り組むべき。
	6 県民の意見を施策に反映できる体制(タウンミーティング・ワークショップの開催等)を実施すべき。
	7 森林組合の経営支援に取り組むべき。
	8 病虫害防除に対する現行助成の拡充を図るべき。
	9 カーボンオフセットやクレジット制度を実施すべき。
	10 森林組合に属していない小規模な森林所有者への支援に取り組むべき。
	11 林業機械の取り扱いの指導や資格取得の支援に取り組むべき。
森林整備	1 水源区域に限定しない森林整備を実施すべき。
	2 森林環境税を活用して、どのような森林を形成するのかを示すべき。
	3 森林整備の肩代わり又は一部補助に留まらず、実際に森林所有者の手元に収益が残るような補助内容を検討すべき。
	4 森林所有者自らが行う間伐等についても100%補助にすべき。
	5 森林管理協定で定める事業実施後の皆伐等の禁止に係る期間(15年)を短くすべき。
	6 国有林(部分林)、市有林、財産区有林、保安林も対象区域にすべき。
	7 再生林への補助に取り組むべき。
	8 境界明確化の事業を構築すべき。
木材利用	1 作業路整備(500円/m)に対する補助を増額すべき。
	2 県産材を使用した住宅建設に対する支援を実施すべき。
	3 川下での木材利用に結び付けられるような仕組みを構築すべき。
	4 (大口の需要が見込める)農業分野や企業等との連携を図り、幅広い活用を検討すべき。(農業排水の浄化への木炭利用、畜産のおがくず、電力会社の燃料等)
	5 良質な木質バイオマスエネルギーの安定供給を図るための加工施設を設けるべき。
	6 薪ストーブも補助対象にすべき。併せて、薪の入手ルートの確保と周知を図るべき。
交付金(市町村事業)	1 市町村事業費の割合を増やすべき。
	2 市町村事業について、市町村広報誌等を活用したPRに努めるべき。
	3 里山整備で自由に活用できる財源を交付すべき。
	4 里山整備の推進及び地域興しを目的に、各市町村が小規模なフォレストセラピーの拠点を設けるべき。
	5 構造材や外壁材への利用も対象にすべき。
その他	1 森林環境税及び森林環境基金事業のPRを積極的にすべき。
	2 森林の多様な役割、生態系や自然のメカニズム等に対する理解の向上を図るための取り組みを実施すべき。
	3 県民向けの森林情報発信システム「ふくしま森まっぷ」に病虫害によるマツ枯れ、ナラ枯れに関する情報及びクマ等野生動物の出没情報を掲載すべき。

### タウンミーティングにおける意見等の件数

項 目	件 数
制度の枠組み・事業内容	37件
森林整備	22件
木材利用	13件
交付金(市町村事業)	9件
その他	9件
合計	90件

### タウンミーティングにおける意見等(内容別)割合

